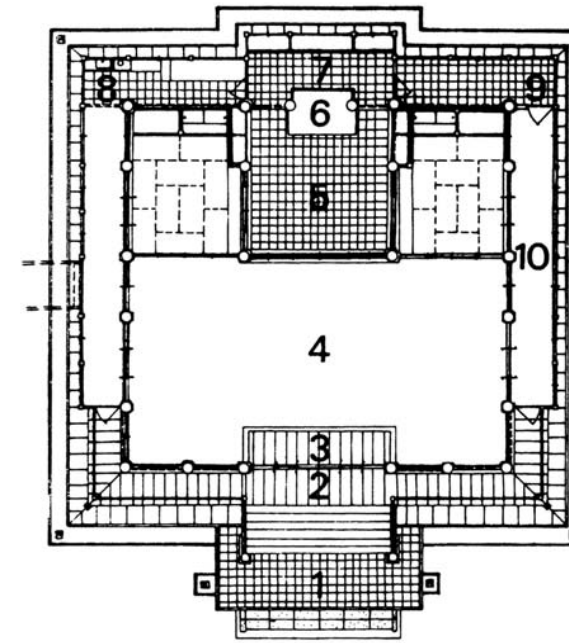


光泉寺

施工/1971(昭和46)年 6月 調査経年/38年 所在地/群馬県吾妻郡草津町 環境/温泉地域



- | | | |
|--------|--------|--------|
| 1 向拝 | 2 回廊 | 3 入り口 |
| 4 外陣 | 5 内陣 | 6 すみだん |
| 7 みはい堂 | 8 水舎畳敷 | 9 倉庫 |
| 10 廊下 | | |



側面図

平面図



湯畑の正面にある屋根の山門が見える



階段の上の山門を見上げる

■ 使用箇所および材料

使用箇所 屋根	軒天
使用量 800m ²	
種類・質別 A3005P-H26	A3005P-H26
板厚 0.5mm	0.5mm
形状 平ぶき	スパンドレル
塗料 ポリエステル系樹脂塗料 ブロンズ	ポリエステル系樹脂塗料 クリーム

● 評価

項目	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
割れ、はがれ、ふくれ	◎	◎	◎	◎	◎	—	—
変退色	◎	◎	◎	○	△	▲	▲
光沢	◎	○	△	△	△	▲	▲
白垂化	◎	◎	○	○	△	▲	▲
腐食(加工部含む)	◎	◎	◎	◎	△	△	△

■ 調査結果

湯畑より200mの距離にあり、いおう臭気の漂う場所である。施工後38年で南面の屋根はチョーキングにより塗膜は完全に消失している。北面側の日の当たらない屋根は塗膜は残存している。いずれの屋根も腐食は認められない。しかし、軒天部は腐食が発生していた。

● 施主のひとこと

落慶以来カラーアルミ部分の補修塗装は何ら行っていないが、雨漏りもなく使用できている。



本堂アルミ平葺屋根



軒天 アルミスパンドレル